

第55回全国中学校スキー大会 庶務連絡（アルペン競技）

- 1 コースオープン等について
 - (1) 別紙「スケジュール（アルペン）」のとおりです。雪不足等により予定が変更されることがあると思います。変更時は庶務連絡で通知します。心配なときは庶務連絡やアルペン連絡責任者と連絡を取りご確認ください。
 - (2) コースオープンは2/6（火）・7（水）・8（木）の3日間を予定しています。該当種目のビブ着用。種目毎1日1人1回の予定です。
- 2 リフトについて（花輪スキー場）
 - (1) 購入については、別紙「リフト券購入申込用紙 花輪スキー場」のとおりです。監督IDを提示の上ご購入ください。
※ 大会割引料金は、大会参加の選手・監督・コーチに限ります。
 - (3) 役員の優先乗車のご協力下さい。
 - (4) スラローム競技日及びスラロームコースオープン時以外、選手の第3リフトへの乗車は禁止します。
 - (5) 各リフト所要時間（正常運行時）

リフト名	第1リフト（高速ペア）	第2リフト（高速ペア）	第3リフト（シングル）
所要時間	約3分	約4分30秒	約3分
- 3 トレーニングバーン及びアップコースについて（花輪スキー場／第1リフト平均斜度10° ぐらいです）
 - (1) トレーニングバーン及びアップコースは、「アルペン競技会場図」（ホームページアップ済）の通りです。
 - (2) トレーニングバーンでのポールトレーニングは、2/3（土）～8（木）9：00～16：00とします。トレーニングを希望される都道府県の監督さんは8：30にアルパスレストラン入り口付近（ゲレンデ側）に集合いただき、集まった監督さん達でミーティングを行ってください。担当は特別つけません。仲よくトレーニングしてください。よろしくお願いします。
 - (3) アップコースもトレーニングバーンと同じ場所しか取れません。割り振りは監督・コーチ会議終了後に行う予定です。なお、第2・第3リフトを利用し、大会コースでアップ（フリー滑走含む）を行うことはできません。
 - (4) ポール・ドリル等の貸し出しはありません。各都道府県で用意してください。
- 4 駐車場について（花輪スキー場） 庶務連絡全般をご覧ください。
- 5 近隣スキー場について
 - (1) 下記のスキー場でポールトレーニングを行うことができます。
 - 水晶山スキー場（TEL0186-23-2424 花輪スキー場より車で10分）
 - 八幡平スキー場（TEL0186-31-2020 花輪スキー場より車で40分）
 - (2) リフト券について（適用：2月3日～11日）
別紙「リフト券購入申込用紙 水晶山スキー場」及び「リフト券購入申込用紙 八幡平スキー場」を使用し、監督IDを提示の上、ご購入ください。
※ 大会割引料金は、大会参加の選手・監督・コーチに限ります。
 - (3) トレーニング可能時間／9：00～16：00
※ 水晶山スキー場はナイター営業（曜日限定）もあります。直接お問い合わせ下さい。
 - (4) トレーニングの割り振りは、どちらのスキー場も当日の朝8：30にトレーニングを希望される都道府県の監督によるミーティングで決定してください。担当者はつけませんので、トラブルのないよう、仲よくトレーニングしてください。場所はそれぞれのスキーハウス前を基本とします。決まりましたらスキー場事務所の方に報告してからトレーニングを開始して下さい。
- 7 その他
 - (1) ゴミは、各自が責任を持って処理するようにしてください。
 - (2) スキーをフィニッシュエリア付近、リフト乗降場付近に放置しないでください。
 - (3) フリー滑走をする場合、一般客の迷惑になるような高速及び危険な滑走はしないでください。
 - (4) 応援の保護者等でスキーを履かずにゲレンデを歩く際には、選手や一般客等との接触事故のないように、十分気をつけてください。
 - (5) 応援をする場合は、ギャラリーネットの外側で行ってください。
 - (7) 大会期間中、選手・監督・コーチ・競技役員・メーカー・その他関係者以外は大会コースへの入場を制限します。
応援のために第2・第3リフトを利用することはご遠慮ください。応援・保護者の方への周知徹底よろしくお願いします。
 - (6) 詳しくは監督・コーチ会議においてお伝えします。
 - (7) その他、ルールとマナーを守って滑走してください。

※ 昨年度通知した、ヘルメットに関する文章を添付します。選手団への通知方より
 しくお願いします。【日本中体連スキー競技部長 渋谷 実】
 以上の内容を、選手・監督・コーチ並びに応援保護者等に周知徹底願います。

この文書は、昨年度送付したものです。
「記」1の、ナショナルエンブレムに関してですが、今年度貼付の必要はありません。

平成28年11月25日

都道府県中学校体育連盟会長 様

(公財) 日本中学校体育連盟
会 長
スキー競技部長

榎本 智司
渋谷 実

全国中学校体育大会スキー大会における
アルペン競技：ジャイアントスラローム選手のヘルメットについて

日頃より本連盟の諸事業へのご理解とご支援に感謝申し上げます。

さて、本年10月29日に全日本スキー連盟ルール・公認施設小委員会で、2016 / 17 シーズンの決定事項として、全中スキー大会におけるアルペン競技：ジャイアントスラローム出場時に使用するヘルメットについて決定しました。

昨年度までは全日本スキー連盟に対して、義務化延期のお願いをしてきましたが、今シーズンからは新規格ヘルメットが適応されることになりましたので、スキー競技部として確認いたしたく通知します。

このことは昨年度から周知している内容であり、スキー関係の監督・外部指導者・選手の皆さんは、ご存じのことと思いますが、貴都道府県中学校体育連盟におけるスキー関係者への再確認をお願いいたします。

記

- 1 新規格対応表示 (FIS ステッカー [RH2013]) のヘルメットを義務とする
昨年度まで推奨されていた【新規格対応表示 (FIS ステッカー [RH2013])】が明示されているヘルメットの着用が、今シーズンからSAJ公認大会のGS競技において着用が義務化されました。なお、ナショナルエンブレムの貼付が必須です。
ご存知の通り、全国中学校スキー大会はSAJ公認のA級カテゴリーレースとして開催されます。この件に関しては、選手の安全性に特に配慮しての決定事項でありますので遵守されますよう通知いたします。
なお、SAJのTDセミナー等では着用していない選手はスタートさせないという確認が取られているようです。大会当日トラブルにならないよう監督、参加選手等への周知徹底のほど、よろしく願いいたします。

この件に関する問い合わせ先 競技部長 渋谷 実
秋田県 鹿角市立花輪第一中学校 (TEL 0186-23-2257)
E-mail hanawa1-jhs@ink.or.jp
携帯電話 090-3124-7635